



平成 26 年 2 月 3 日

各位

会社名 岩崎電気株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡邊 文矢
(コード番号 6924 東証第一部)
問合せ先 取締役管理本部長 加藤 昌範
(TEL: 03-5847-8616)

当社一部事業の撤退及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、プロジェクタ用映像光源事業から撤退することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 事業撤退の理由

映像光源事業においては、当社が永年に渡って培ってきた HID ランプの製造ノウハウを活かし、主として液晶用プロジェクタなどに搭載される超高圧水銀ランプ等の開発、製造及び販売を行ってまいりました。

近年、液晶用プロジェクタそのものの価格が下がっていく中で、当社にとって市場要求水準に対応して従前の優位性を確保することが厳しい状況となり、その結果、足元の出荷数量が減少するとともに当該事業の収益状況は悪化しております。加えて、液晶用プロジェクタの代替光源として LED やレーザー光源など新しい技術の登場による需要の浸食も想定され、今後の需要動向に関して持続的な成長拡大を見通すことは困難な状況になっております。このような状況に鑑み、当該事業の業績を早期に改善することは難しいものと判断し、平成 26 年 6 月末をもってプロジェクタ用映像光源事業から撤退することといたしました。

2. 事業廃止の概要

(1) 映像光源事業の内容

- ①事業内容：プロジェクタ用光源の開発、製造
- ②製造拠点：株式会社 関越イワサキ
- ③製造拠点所在地：新潟県南魚沼市新堀新田 629-100

(2) 映像光源事業の売上高

	映像光源事業(a)	平成 25 年 3 月期連結実績(b)	比率(a/b)
売上高	1,056 百万円	52,062 百万円	2.0%

(3) 映像光源事業に属する従業員及び資産等の取扱い

当該部門に関わる従業員については、当社グループ内でのシフトを行います。

当該部門に関わる資産は、他の事業への転用が出来ない生産設備等は生産終了後、撤去いたします。撤去後の空いたスペースには、当社グループ内より光応用関連製品の一部生産品目の既存設備を移管し、今後も光応用事業の生産拠点の一部として有効活用してまいります。

3. 今後の予定

平成 26 年 6 月末の撤退完了を目途とします。

4. 業績への影響

平成 26 年 3 月期第 3 四半期決算において、当該事業撤退の決定に伴い発生する損失 158 百万円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

通期業績への影響は、本日「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しましたとおりです。

以上